

# 2022 年度 一般社団法人 相模原市高齢者福祉施設協議会 事業計画

## 1. 活動方針

2021 年に改正された社会福祉法には、地域共生社会の実現を図るため、介護人材確保及び業務効率化の取り組みの強化を推進する旨が付加されました。会員各事業所においても、今後の人材雇用の一層の困難さを見越して、ICT やロボットなどの導入を図らねばならない時が来ているようです。

当協議会においても、長引く新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で対面によっては業務が計画的に進めることが難しいことから、今年度の計画では、引き続き関係機関との連携を図りつつも ICT の導入などを積極的に進め、事業全体の再編成に着手いたします。そのためにも、理事の役割および事務局が担う業務を明確にした上で、さらなる効率化を図ってゆく必要があります。

2022 年度は法人設立 10 周年を迎えます。この機に今一度創設当初の理念に立ち返り、地域福祉の推進とサービスの質的向上を図るため、会員施設相互の連携と共通課題に焦点を当てるべく取り組んでゆく所存です。

### (1) 施設運営の財務的課題の検討

会員施設が抱える大きな課題として、法人財務状況の悪化が年々進んでいることが上げられます。その主な理由としては以下のような問題が見えてきます。当会では、経営面での改善を図る取り組みを議論・検討する場を設け、関係各機関等との連携を図りつつ、問題解決に向けて様々な調査などを実施するほか、行政、議員への陳情・要望活動等を積極的に行ってまいります。

- ① 介護報酬における地域加算率が隣接、近接する東京都町田市や横浜市、川崎市などと比較して差が大きいため多額の報酬差が生じ、人材雇用や施設の維持管理等に影響を及ぼしている。
- ② 最低賃金が上昇しているにもかかわらず、特養などは人件費比率が 45%と低く設定されている。
- ③ 市内施設が急速に整備されたこと及び、新型コロナウイルスの影響で待機者や利用者が減少し、特養や短期入所には長期間の空床が生じ、デイサービスなどの在宅サービスでも利用者の減少が生じている。
- ④ 特養の入所要件が要介護 3 以上となったことにより、医療依存の高い利用者が増えたことでベッドの回転率が高まり空床を生みやすい状況が続いている。
- ⑤ 人材の確保が困難で利用者定員を減らしたり、廃業するなどの事態が起きている。
- ⑥ 施設設立時に受けた公的補助金等の縛りで、不採算事業の他事業への転換や登録面積の用途変更等が難しく、事業の裁量性が図られていない。

### (2) 経営者部会

会員施設を経営する法人のさまざまな課題を共有、討議し、問題解決を図るための取り組みとして相模原市社協など関係機関と連携を図りつつ、経営者部会を本格的に始動いたします。今年度は委員を選定し、第一回の会合を開催し、今後の運営方針等を定めます。

### (3) 市内社会福祉法人が運営する介護施設・事業所の総合ポータルサイトの設置

事業展開のさらなる効率化を図るとともに、一般市民や会員（相模原市内で展開している社会福祉法人が運営する介護施設・事業所）のニーズに資するために現在の相模原市高齢協のホームページを、今後数年度に渡って、インターネット上の総合ポータルサイトとして刷新します。

今後は、インターネット上で諸々の情報開示や PR、イメージアップ、コミュニケーションを図ることを主に当会の事業を推進してゆきます。

サイトに盛り込む内容は以下の通りです。

- ① 特養の入所待機情報や在宅系事業所のサービス利用状況
- ② 介護人材の確保・育成・定着に関する情報
- ③ 介護の仕事や現場など、介護イメージの PR 情報

具体的には以下に示すサブページを設けます。

- ・ 特養入所待機者情報を一括で閲覧できるページ（各施設 HP へのリンクも設定）
- ・ 介護に関する仕事（業態別／介護職、介護援助員）を紹介・説明するページ
- ・ 会員事業所の求人情報を一括して閲覧できるページ
- ・ 介護に関する各種研修資料や動画を集めたページ
- ・ 事業部会や施設・事業所間のコミュニケーションのためのページ

### (4) 介護福祉人材の確保と養成

介護人材の確保はますます逼迫した状況を呈しています。相模原市は介護人材養成校が少なく、無いに等しい状況です。近隣市町村でも養成校の定員は激減し、学校を閉鎖するところも出ています。今や介護人材は新卒有資格者を獲得するのは非常に困難であることから未経験者、無資格者の発掘と育成が必須となっています。「相模原市就職支援センター」等との連携を含め、これまで神奈川県助成を得て行ってきた「介護助手導入促進事業」に代わり「多様な働き方導入促進事業」を当会独自の事業として行ってまいります。

### (5) 社会福祉法人の地域貢献活動

2016 年に改正された社会福祉法によれば、社会福祉法人には地域貢献活動の実施が求められています。これを受けて過去 3 年に渡って「介護ウィーク」事業を展開してまいりました。

現時点においても新型コロナウイルス感染拡大の影響は止みませんが、取り組みのあり方に工夫を凝らし、今年度も引き続き実施いたします。

### (6) 社会福祉法人のイメージ改善に向けた PR 活動

介護保険の施行以降、株式会社等の民間事業者の介護事業への参入が急増したため、介護事業における社会福祉法人と民間事業者とのサービスの差別化が図られず、社会福祉法人のアイデンティティが曖昧になりつつあります。これはサービス利用者からみるとどちらの事業者でも同じサービスを提供しているため、法人の違いは意味をなさなくなったことを意味しています。

私たちは今こそ社会福祉法人の存在の PR に努め、市民への認知度を高めていく必要があります。それによって社会福祉法人の存在意義を高め、社会福祉法人ならではの特徴を活かし、利用者の安心と信頼の確保に繋げていきます。

●実施内容

- ① コミュニティ紙等でのPR広告の出稿。
- ② 協議会の行うイベントでチラシを配布する。
- ③ 社会貢献活動と連動して地域への浸透を図る。
- ④ 介護ウイークの、のぼり旗を会員施設全体で一斉に掲げ広く地域に周知を図る。

(7) 地域の防災拠点としての位置づけ

社会福祉法人が運営する福祉施設は、災害時に福祉避難所としての役割を担っています。福祉施設の在り方や設置の仕方などについては行政とともに検討が進んでいるところですが、今後は、市内施設での避難所設置訓練などを行政とともに企画できればと考えています。また、福祉避難所に必要な機材や保存食等の確保についても行政との話し合いを続けていきます。

(8) 老施協関東ブロック

2019 年度から老施協関東ブロックに加入しました。大会へも積極的に参加し、関東圏の施設、関係団体との交流を図ります。

## 2. 全体事業計画

### (1) 定時総会の開催

総会は(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会の議決機関として、相模原市高齢者福祉行政に係る機関の参加を仰ぎ、事業活動計画及び予算案、事業活動報告・決算案を審議するために年1回以上開催します。また、総会終了後は、列席者及び介護職員育成校の先生方をお招きして三者による懇談会を開催し情報交換の場とします。(新型コロナウイルスの影響で書面による決議に替える場合があります)

### (2) 合同施設長会の開催

相模原市、相模原市社会福祉協議会との連携をより強化するために情報交換及び意見交換の場として、おおよそ年1回以上合同施設長会を開催します。なお、終了後必要に応じて施設長会、地区会を開催します。

### (3) 理事会の開催

理事会は、(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会の事業及び予算の計画や執行状況、部会毎の事業計画に係る報告等をもとに意見交換を行って課題解決に向けた方途を検討する他、協議会の円滑な運営に向けた調整等を行うため開催します。役員の皆様の負担軽減のために理事会の開催を年6回以上の開催としてまいります。

### (4) 神奈川県社会福祉協議会、老人福祉施設協議会との連携

かながわ高齢者福祉研究大会(2022年度は相模原市高齢協が、幹事当番です)や関東ブロック大会等へ参加するとともに、神奈川県全体で実施予定の経営実態調査(特養のみ)に参加し、次期介護報酬改正に備えます。

### (5) 各地区の職員親睦会の開催

(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会加盟施設職員等の親睦と交流促進のため、年1回各地区会ごとの主催で親睦会を開催します。(新型コロナウイルスの影響を考慮し開催の有無を判断します)

### (6) 各地区の施設長・管理者懇親会の開催

(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会加盟施設長・管理者の親睦と交流促進のため、年1回各地区会ごとの主催で親睦会を開催します。(新型コロナウイルスの影響を考慮し開催の有無を判断します)

### (7) 相模原市へ要望書の提出

理事会及び高齢者福祉経営研究会において要望書の内容を検討し、相模原市へ提出します。

### (8) 賛助会員募集と交流会

賛助会員の募集は随時行ってまいります。また、正会員と賛助会員との情報交換と互いの親睦を図るため、交流会を開催します。賛助会員は様々な事業者が会員となっていますので皆様の貴重なお知恵を拝借できるよう魅力的な交流会を企画します。(新型コロナウイルスの影響を考慮し開催の有無を判断します)

### 3. 本部計画

#### (1) 合同施設長会等

年 日	内 容
2022年 4月	
5月	理事会・定時総会(事業報告・計画)
6月	
7月	理事会・合同施設長会・懇親会
8月	
9月	理事会
10月	
11月	理事会・合同施設長会
12月	
2023年 1月	理事会・新年会
2月	
3月	理事会

#### 【その他の実施事業・備考】

- ・相模原市との懇談会(随時)
- ・専門委員会(随時)
- ・研修事業(研修委員会による企画・運営)

### 4. 各部会事業活動計画

#### (1) 特養部会

2022年度

部会長 特別養護老人ホーム よもぎの里愛の丘 北浦健司 係長  
副部会長 特別養護老人ホーム りんどう麻溝 岩崎義之 施設長

目標：調査活動・情報共有を継続し、行政提言時や施設経営点検時などに活かす。

年 月	施設長会	栄養士会	生活相談員
2022年4月			役員会
5月		全体会・勉強会 ・役員会	
6月	施設長会 「経営実態調査に ついて」他		
7月			相談員会勉強会（居宅部 会ケアマネ合同会議）
8月			

9月		全体会・勉強会 ・役員会	
10月			相談員会勉強会 (看護・介護職員連携会)
11月	施設長会 「経営実態調査 のフォローアップ セミナー」他		MSW交流会 打合せ(役員会)
12月			
2023年1月	施設長会 「次年度事業計画 について」他	全体会・勉強会 役員会(次年度事業 計画作成)	MSW交流会 打合せ(役員会)
2月			相談員会勉強会 MSW交流会
3月			

## (2) デイサービス部会

2022年度

部会長 星が丘デイサービスセンター 金子英明 施設長

担当委員 リバーサイド田名デイサービスセンター、  
シルバータウン大野台ケアセンター、デイサービス清菊園

デイ部会では、施設長会を年3回、生活相談員会議を年1回開催する予定です。また、必要に応じ臨時部会を開催します。時期については変更されることがあります。

年 月	施設長会	相談員会
2022年4月		
5月		
6月	第1回 実態調査について他	
7月		
8月		
9月	第2回 市への要望内容について	研修会「腰痛予防」zoom
10月		
11月		
12月		
2023年1月		
2月	第3回 次年度の予定、他	
3月		

\*施設長部会は情報交換他その時の必要な内容を話し合います

\*生活相談員会議を今年度は年1回とし、必要に応じて臨時開催します

今年度は、アンケートで多かった「腰痛予防」の研修会を、zoomで開催する予定です。

\*経営実態調査については川原経営の経営実態調査をするかどうかの意見交換  
定点調査について等今後の調査内容について話し合っていきます。

### (3) 養護・ケアハウス部会

2022 年度

養護ケアハウス部会長      コスモスハウス      佐藤和夫      施設長

養護・ケアハウス部会では、相談員会を年度内に3回開催します。

また施設長会（管理者）は、必要に応じ随時開催致します。

年 月	内 容
2022 年 4 月	
5 月	
6 月	
7 月	第 1 回相談員会 【情報交換会・施設見学・職員研修（事故防止）】
8 月	
9 月	
10 月	第 2 回相談員会 【情報交換会・施設見学・職員研修（感染症及び食中毒防止）】
11 月	
12 月	
2023 年 1 月	
2 月	第 3 回相談員会 【情報交換会・施設見学・職員研修（未定）】
3 月	

\*施設長（管理者）会は随時実施

### (4) グループホーム・小規模多機能型居宅介護 部会

2022 年度

部 会 長      グループホーム 秋桜      岸川剛      管理者

副部会長      グループホーム ななかまど      田村政喜      管理者

#### ① 施設長（管理者）会議

- 2022 年 6 月  
議題：①今年度の活動について②情報交換等
- 2023 年 2 月  
議題：①来年度の活動について②情報交換

#### ② 施設長（管理者）会議【オンライン開催】

回	日時	内容	講師等	事例発表	司会/記録
第1回	2022年6月 19:00～21:00	事例検討会・ 情報交換	認知症介護指導者	秋桜	幸園・ 夢かこ
第2回	2022年9月 19:00～21:00	事例検討会・ 情報交換	認知症介護指導者	ななかまど	おやどり・ 松枝
第3回	2022年12月 19:00～21:00	事例検討会・ 情報交換	認知症介護指導者	中の郷	秋桜・ ななかまど
第4回	2023年2月 14:00～16:00	研修会 (講義)	未定		部会長

#### (5) 居宅介護支援事業所部会

2022年度

部会長	塩田ホーム居宅介護支援事業所	今井圭介	管理者
副部会長	相陽台ホーム	鍛冶勇樹	管理者

居宅介護支援事業所部会では、ケアマネ会を年度内に3回開催します。また、施設長（管理者）会は、必要に応じ随時開催します。

年月	内容
2022年4月	
5月	第1回ケアマネ会【情報交換会・管理者研修※内容検討】
6月	
7月	
8月	
9月	第2回ケアマネ会【デイサービス部会との交流会（予定）】
10月	
11月	
12月	
2023年1月	
2月	第3回ケアマネ会【アンケート結果報告・業務効率化講演会】
3月	

※施設長（管理者）会は随時実施



(6) 研修委員会(予定) ※相模原市からの研修事業補助金額により講座数を調整する

研修カテゴリー	講座数
現任研修	未定
中間・管理者研修	未定
専門講座	未定
公開講座	未定